平成30年度　京都府介護支援専門員会企画研修　（主任ケアマネジャーフォローアップ研修）

**スーパービジョンの実践と振り返り**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名　 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　歳） |
| ポジショニング　　　　　 | □包括　　□居宅　　□施設　　□その他（　　　　　　　　　　） |
| 事業所及び地域でのあなたの立場（管理者有無やケアマネ数など） | 事業所種別：管理者　　名ケアマネジャー　　人主任介護支援専門員　　人配置地域の役割： |
| サービスを提供する地域の特性 | ・総人口　　　　人　　　高齢化率　　　　　％・地域包括支援センター数（直営　　　か所、委託　　　か所）・病院数と病院の種類・地域性 |
| 基礎資格及び経験年数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　年） |
| CM経験年数 | 　　　年　　　　　 |
| 主任CM経験年数 | 　　　年　　　　　 |
| 資質向上について（直近1年） | スーパービジョンに関する研修の参加状況（受講した研修名及び回数）　　　　回・・研究大会等での発表実績（共同研究も含む）・・ |
| スーパービジョンの実践の場 | 　地域　・　事業所　・　その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| スーパービジョンの実践1. 誰にスーパービジョンを提供したのか。

□同一法人のケアマネ　　　□地域のケアマネ　　　□その他（　　　　　　　　　）1. スーパービジョンの回数（直近1年）　　　　　　　　　　　　回　（　定期　　・　不定期　）
 |

**バイジーの情報：**今回提出のスーパービジョン実践事例について（あなたとバイジーの関わり）

|  |  |
| --- | --- |
| スーパービジョンのきっかけ |  |
| バイジーの性別・経験年数 | □男　　　□女　　　　　　　経験年数　　　　年 |
| バイジーのポジショニング | □包括　□居宅　□施設　□その他（　　　　　　　　　　） |
| バイジー基礎資格及び経験年数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　年） |
| バイジーがこれまで担当してきた事例の特性 |  |
| バイジーが所属する事業所のケアマネの人数（うち、主任CMの有無） | 　　　人主任介護支援専門員　　人配置 |
| 特定事業所加算の取得 | 　（Ⅰ）　　　　（Ⅱ）　　　　（Ⅲ）　　　　加算の取得なし |
| 研修受講歴（直近　１年）あなたがわかる範囲で記入してください | 研修受講状況（受講した回数及び研修名）・地域・学会発表・ ・ |

バイジーから相談を受けた事例の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事例の分類（該当に☑） | □認知症　□看取り　□リハビリ・福祉用具　□医療連携　□家族支援　□社会資源□多様サービスの活用（　　　　　　　　　　　）□その他（　　　　　　　　　　　　） |
| バイジーからの相談内容 |  |
| 【氏名】　　　　　さん | 【性別】　男・女 | 【年齢】　　　歳 | 【世帯状況】 |
| 【家族構成（ジェノグラム）】　　　　　　　　　　　　　 | 【主な疾患、病歴等】 |
| 【要介護度】　要支援１・２　要介護１・２・３・４・５ |
| 【寝たきり度】　Ｊ１・２　　Ａ１・２　　Ｂ１・２　　Ｃ１・２ |
| 【認知度】　無・有　　Ⅰ　　Ⅱａ・ｂ　　Ⅲａ・ｂ　　Ⅳ　　Ｍ |
| 【障害手帳等】 |
| 【住居状態】 |
| 生活歴 |  |
| 支援経過 |  |
| 身体状況精神状況 |  |
| ＡＤＬ〔起居動作、歩行、移乗、排泄、入浴、食事、着脱衣等〕 | 起居動作：歩行：移乗：排泄：入浴：食事：着脱衣： |
| ＩＡＤＬ〔家事、買物、服薬、ゴミ出し、金銭管理、通院等〕 | 調理：掃除：買物：金銭管理：通院： |
| 介護状況介護負担 |  | 経済面 |  |
| 家族関係 |  | 本人・家族の心理的負担 |  |
| 社会交流 |  | 趣　　味生き甲斐 |  |

1. 「気づきを得た場面」のスーパービジョンの逐語録

スーパービジョン　　回目［場面：事業所で相談を受けている。　］について記入してください。

|  |
| --- |
| この「気づきを得た場面」を選定した理由・逐語録を作成した背景 |
|  |
| バイザーとバイジーの逐語録 | バイザーの視点・意図 |
| スーパーバイザー　☞　主任CM　と表記介護支援専門員（CM）　☞　バイジー　と表記 | ※バイザーの視点・意図については、当日演習で行いますので、記載は不要です。 |